

街づくり委員会では、現在「ちとから・まちづくりデザイン」の実現を目指し、「活力部会」及び「安全・安心部会」を中心に検討を進めています。今年度は各部会の活動に加え、下北沢のまちづくりの視察を行いました。また、令和7年2月に、区が開催する地域住民やまちづくり団体等の参加と協働により「まちの将来イメージ」等を考えていく「ちとからまちづくりフォーラム」に参加します。

今後とも皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

街づくり委員会委員長 内藤 昌彦

今年度の活動

R6年 4月 第15回 街づくり委員会
まち歩きワークショップの振り返り
第1回活力部会・安全安心部会同時開催

第2回 活力部会
情報発信の検討

5月 第20回 方針戦略部会
情報発信の検討内容報告

6月 下北沢まちづくり視察
エリアマネジメントの取り組み、
駅周辺の放置自転車対策等の視察

第2回 安全・安心部会
自転車問題の課題の洗い出し等

7月 第16回 街づくり委員会
各部会の情報共有等

8月 まちづくりフォーラムキックオフ会議
フォーラムの進め方の意見交換

9月 第3回 安全・安心部会
まち歩きによる自転車利用調査

10月 第3回 活力部会
情報発信・今後の活動の意見交換

第4回 安全・安心部会
自転車マナー啓発、アンケートの検討

11月 第21回 方針戦略部会
各部会の情報共有等

安全・安心部会イベント出展
自転車マナー啓発、アンケート調査実施

第4回 活力部会
アンケートの検討

12月 活力部会イベント出展
情報発信についてのアンケート調査実施

R7年 2月 第1回 ちとからまちづくりフォーラム
まちの将来イメージについての意見交換



ちとからまちづくりフォーラムの構成



まちづくりの情報共有や意見交換等の場

参加
します!

下北沢まちづくり視察

エリアマネジメント(※)の取り組み、都市計画道路用地の整備前の活用方法、駅周辺の放置自転車対策等、今後のまちづくりの参考とするため、先行事例である下北沢のまちづくりの現状を視察しました。 ※特定エリアにおいて民間主体でまちづくりや地域経営を積極的に行う取り組み

【意見交換の概要】

Q：エリアマネジメント発足のきっかけは何か。

A：駅前広場を有効活用するため、また、まちづくりの活動を有償で行い、次世代のため継続してまちづくりを行う体制を構築するためである。

Q：エリアマネジメントには商店街だけでなく、今後は町会や住民も参加可能にするのか。

A：準備協議会には町会の方も参加されている。商店街と町会はまちづくりや防犯、環境整備など20年以上連携して活動し、お互いの商店街の懇親会に参加する等、普段から交流し、情報交換している。

Q：自転車対策はどのようにしているのか。

A：南側は駐輪場が整備され次第に駐輪場に停められるようになったが、北側は駐輪場が不足しており路上駐輪が多い。利便性向上のため、シェアサイクルなどの試みも考えられる。



まち歩きの様子



意見交換の様子

自転車マナーの啓発活動・アンケート調査

安全安心部会は、ヘルメットの着用推奨や交通ルール等、地域への安全に関する情報の提供、また、駅周辺の自転車対策検討のため、自転車の利用に関するアンケート調査を目的とし、令和6年11月23日(祝)のイベントにブース出展しました。

いただいた自転車利用者の声を踏まえ、今後の自転車対策への検討に活かしてまいります。



アンケート調査の様子

情報発信についてのアンケート調査

活力部会は、商店街利用者の情報収集の利用媒体や検索内容について把握するためのアンケート調査を目的とし、令和6年12月15日(日)のイベントにブース出展しました。

いただいた商店街利用者の声を踏まえ、商店街とまちづくりの情報発信を効果的に行い、まちの活気とにぎわいの向上を目指して活動してまいります。



アンケート調査の様子